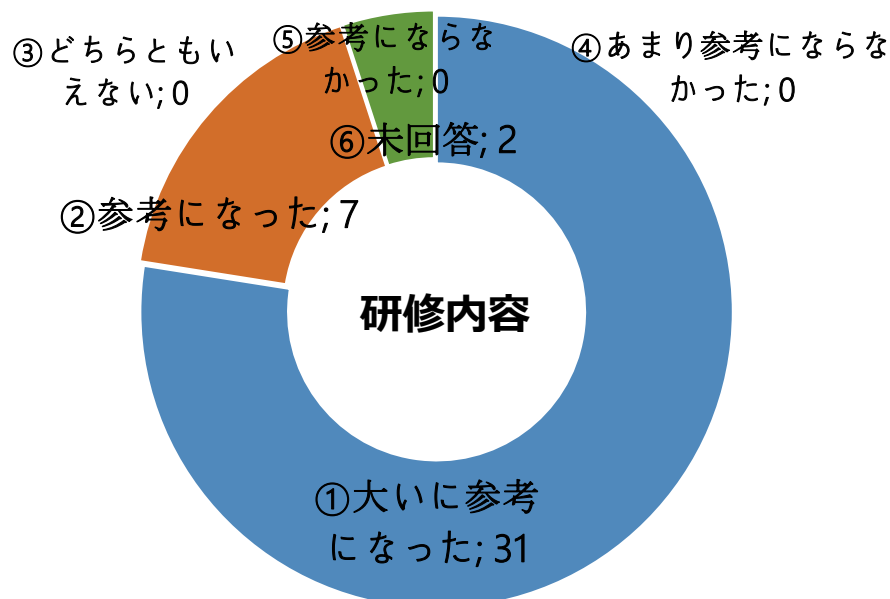


第2回 認知症初期集中支援事業研修会(R2.2.20) 参加者アンケート集計結果

研修会参加者数 43名 アンケート回答者数 40名 回収率93.0%

1. 本日の研修会は参考になりましたか。

研修内容	回答数	率
①大いに参考になった	31	77.5%
②参考になった	7	17.5%
③どちらともいえない	0	0.0%
④あまり参考にならなかった	0	0.0%
⑤参考にならなかった	0	0.0%
⑥未回答	2	5.0%
計	40	100%



2. 本日の研修会で、あなたが気付いたこと、参考になったこと、学んだことなどを自由にお書きください。

<ul style="list-style-type: none"> ・チーム力のすごさ。 ・あきらめず寄り添うこと。 ・本人家族の思いの調整。 ・皆、同じ方向で目標を定める。 ・本人はもちろん、家族も同じくらい支援が必要。 ・鎌塚さん お忙しい中、事例紹介ありがとうございました。
<ul style="list-style-type: none"> ・チームのかかわりによって、家族の対応力が向上したり、初期は拒絶的だった本人がデイサービスなどに結び付く可能性があることを実感し、すぐに入院対応を考えるのではなく、少しでも長く在宅生活を維持していけるよう支援していくことの重要性を感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・チームの実際の動きを理解できた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ファーストステージから、チームとしての介入、チーム員としての関わりがいかに大事か、とても感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・チームの力を改めて知ることができた。 ・本人家族を支える、寄り添える地域をいかに構築していくかは、行政の普及啓発が大きいのではないかと感じている。この4事例はその意味で素晴らしかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・事例の関わり、その後の様子を知ることによってチームとしての活動の理解が深まった。 ・1市4町で事例を共有することはとても大切だと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症にまつわる様々な背景をもった事例で参考になった。
<ul style="list-style-type: none"> ・頻回な訪問で信頼関係を作る。 ・勇気をもって訪問する。 ・2つの大切さに改めて気が付いた。
<ul style="list-style-type: none"> ・断れても訪問するのは、難しいですね。あとで亡くなったとすると、余計に大変さを身につまされるというか。
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立場の視点での意見が聞けて自分が関わった事例を思い出しながら振り返ることができた。
<ul style="list-style-type: none"> ・初期集中支援チームの細かい関わりが聞けた。 ・もっと地域の人に知ってもらいたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・介入のきっかけは信頼関係を気付くことが大切。 ・本人だけでなく、家族がささえられるよう、家族の支援が大切。 ・多くのことを学びました。
<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援が大事。介護負担感の軽減 ・治療、受診するまでのアプローチの仕方が難しいなど実感
<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援の重要性。 ・支援関係者の粘り強い対応。 ・住民啓発の重要性(子供から)。
<ul style="list-style-type: none"> ・“家族支援” が大事だと感じた。 ・家族が看護力を上げることで、本人にも良い影響が及ぶ。 ・子供でもちゃんと“見る力”を持っていて素晴らしいと思った。 ・地域全体の介護力を育てていくことは課題。
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から医療との連携の重要性 ・初期集中支援は医療との連携が図られる大きなメリットを感じます。 ・サポート医の強み ・本人だけでなく、家族支援に大きな効果を感じています。
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人を中心とした各家族は様々であり、その中によく入って行かなくては成功しないというのがよく分かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援の重大さと共に、当該家族へのサポートの大切さを改めて考えさせられた。
<ul style="list-style-type: none"> ・支える家族を支える大切さ。 ・チームの大切さ。 ・孤立させないことの大切さ。
<ul style="list-style-type: none"> ・チームの活動とその後の暮らしを知ることができた。 ・継続した家族支援が必要と学んだ。 ・事例をグループワークで深めることも大切だが、事例を通じ関係職種の共有と理解が深まりよかった。 ・キーワードを提示した分かりやすい発表と進行がよかった。 ・将来を担う子供の力、可能性を育むことが重要と思った。

<ul style="list-style-type: none"> ・家族への支援も大きく、話がきちんと聞けるまで訪問することが必要だった。 ・支援している家族への対応を大切にしていきたいと思った。 ・早めに専門の医師につなげることが、家族の安心、本人の安心につながると思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・チームとしての強み、改めて意識することができた。 ・本人だけでなく、家族支援が結果的に良い方向へ向くと感じた。 ・子供のころからの認知症への理解も大事。
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症のある方についてはご本人だけでなく、介護者に対しての支援も大説だと思った。 ・免許の返納についてはとても対応が難しい。市外の人との場合、車がなかったら困る!!と言われると何も言えなくなる。
<ul style="list-style-type: none"> ・BPSDの方が多くことに驚いた。 ・医師をはじめ関係スタッフの対応、配慮で、本人家族が良い方向へ変化することに驚いた。 ・困ったら入院ではなく、地域でサポートできることに安心した。
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症によるものか、本人の性格によるものかの判断が難しいが、少しずつの関わりで何かできる!!
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で本人のサポートも大切だが、家族の支援も大事だと改めて感じた。 ・これからも出来る限り協力できるよう努めたいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の支援と同じように、家族への支援も同じくらい大事。 ・事例を参考に、今後同様のケースがあれば取り組んでいきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生や中学生の時から認知症のサポートに取り組んでいる地域について参考になった。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象とした認知症サポート養成講座を今後どんどん進めていくことが必要。 ・本人支援も大事だが、家族の支援も必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・サポート医の大切さや家族への正しい知識対応等とても勉強になった。 ・「初期集中支援チーム」というものをもっと知りたいと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・初期支援が重要だとわかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・サポート医の話を聞いて良かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・気軽な感じで話し合えてよかった。 ・チームで関わることの参考になった。 ・サポート医が参加していてよかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・チームでの活動が必須。サポート医と情報共有していく。 ・家族に完璧を求めないことも大事! ・早期対応し、介護負担軽減、家族に寄り添う。
<ul style="list-style-type: none"> ・病棟勤務のため、地域へのサービスや関わりが不足していると感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の担当したことのある事例と、同じような事例もあり、とても参考になった。
<ul style="list-style-type: none"> ・自分が係る利用者にも、今後役立つ内容だった。
<ul style="list-style-type: none"> ・研修会自体、大変参考になった。 ・自分の仕事を見つめなおす良いきっかけになった。

3. 認知症初期集中支援事業など、認知症施策について、次年度の取組で取り上げてほしいことがあれば自由にお書きください。

<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援 + 認知症カフェの取り組みについて
<ul style="list-style-type: none"> ・事例として、独居の高齢者への取り組みの事例について検討したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・フォーマル、インフォーマルの家族支援方法。
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症支援についての対応のコツを具体的に共有できる機会が増えるとよいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・他町の事例もあるとよりひろがると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・北空知以外の他町の取り組み、事例。
<ul style="list-style-type: none"> ・初期集中支援後においても、本人や家族同士の交流する場の確保に向けた取り組み。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域における認知症施策についても勉強していいのではないかと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・このような研修を年1回はやってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・今回と同じような事例報告会が良い。 ・実際の事例から、支援のヒントをつかみたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・「初期集中支援」の事例をまた、共有したい。 介入期間、過程、きっかけなどまた詳しく聞きたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・事例共有であれば、関わったいろいろな人からの見解が聞けると面白い。
<ul style="list-style-type: none"> ・他の研修やGWと異なり、医師も加わるよう続けてほしい。 ・「その後」を知る人の話も聞きたい。 ・今回の研修方式はとてもよかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネや包括、病院職員だけでなくより多くの従事者に今回のような関わり(どのように行っていったのか)の事例、合同研修を行ってもよいと思う。